

令和5年3月31日

株式会社 清水銀行

株式会社ヒーローズホールディングス との 「しみずポジティブ・インパクト・ファイナンス」契約締結について

清水銀行（頭取 岩山 靖宏）は、お客様のSDGsの達成をご支援するため、各種サステナブルファイナンスの提供に努めており、その一環としてこのたび、株式会社ヒーローズホールディングス（代表取締役 鈴木 克美）と「しみずポジティブ・インパクト・ファイナンス」契約を締結いたしました。

本件の取組みにあたっては、関連会社の株式会社清水地域経済研究センター（代表取締役 田中 昌一）がインパクト分析・特定のうえ評価書を作成し、株式会社日本格付研究所（代表取締役社長 高木 祥吉）がポジティブ・インパクト金融原則との適合性を確認しました。

清水銀行では、2021年12月に「環境方針」「責任ある投融資方針」からなる「清水銀行サステナビリティ方針」を策定し、持続可能な社会の実現や社会的課題の解決に向けた取り組みを加速させてまいりました。今後も社会・環境問題の解決に資する取り組みを一層推進し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

1. 契約概要

契約日 : 令和5年3月31日（金）
融資金額 : 5,000万円
資金使途 : 運転資金

2. 借入人概要


企業名 : 株式会社ヒーローズホールディングス
所在地 : 静岡県浜松市中区板屋町111-2 浜松アクトタワー18階
事業内容 : 教育支援・保育業

3. 借入人の主な取組み（詳細は「ポジティブ・インパクト・ファイナンス評価書」をご参照ください）

（1）特定されたインパクト

ポジティブなインパクトの成果が期待できる事項	<ul style="list-style-type: none">・「ふじのくに健康づくり推進事業所宣言」認定ランクアップ・放課後等デイサービスの取り組み・対象資格と有資格者の増加・研修の増加・高校受験における第一志望校の合格率の向上・くるみん認定の取り組み・休暇制度の制定・女性管理者の登用・高齢者、外国人、障がい者従業員の雇用
ネガティブなインパクトの低減が必要となる事項	<ul style="list-style-type: none">・人間ドックの対象者拡大・ストレスチェックの実施・離職率の改善・CO2排出量の削減・デジタルツールの活用

(2) 測定する KPI

<p>社会面</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・2031年までに「ふじのくに健康づくり推進事業所宣言」における「グローバル事業所」の認定を受ける ・2031年までに放課後等デイサービスを10施設以上とする ・2031年までに対象資格の種類を10以上とし、資格保有者をのべ100名以上とする ・2031年までに会社が負担する研修費用を2,000万円以上とする ・2031年までに高校受験における第一志望校合格率を95%以上とする ・2031年までにトライくるみんの認定を受ける ・2031年までにリフレッシュ休暇等の特別休暇を制定する ・2031年までに女性管理者を新たに10名以上登用する ・2031年までに高齢者、外国人、障がい者の従業員を各5名以上雇用する ・2031年までに人間ドックの対象者を40歳以上の従業員とする ・2026年までにストレスチェックを実施する ・2031年までに保育士の離職率を10%以下とする 	
<p>環境面</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・2031年までに保育園事業及び児童発達支援事業における施設の照明設備をすべてLED対応とする ・2031年までに営業車両をすべてHV又はEVとする ・2031年までに教材・問題集・テスト等のデジタル化を50%以上とする 	
<p>経済面</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・2031年までに女性管理者を新たに10名以上登用する ・2031年までに高齢者、外国人、障がい者の従業員を各5名以上雇用する 	

以上

<ニュースリリースに関するお問い合わせ> 清水銀行 支店営業部 白井 054-366-9990

